

地震調査研究推進本部第4回政策委員会議事要旨

1. 日 時 平成8年1月12日(金) 10時00分～11時40分
2. 場 所 科学技術庁第8会議室(通商産業省別館9階)
3. 議 題 (1) 当面推進すべき地震に関する調査観測について
(2) 平成8年度地震調査研究関係政府予算案について
(3) 地震調査委員会の活動状況について
(4) その他
4. 配付資料
資料 政4-(1) 地震調査研究推進本部第3回政策委員会議事要旨(案)
資料 政4-(2) 当面推進すべき地震に関する調査観測について
—基盤的調査観測の推進—
資料 政4-(3)-1 平成8年度地震調査研究関係政府予算案
資料 政4-(3)-2 平成8年度地震調査研究関係政府予算案の概要
資料 政4-(3)-3 関係機関の地震等のデータの気象庁への集中のためのシステムの整備について
資料 政4-(4) 地震調査委員会の活動状況について
5. 出席者 委員長 伊藤 滋
委 員 渡辺晃男(静岡県知事代理:防災局参事)、今井通子、岡田篤正、
緑川勝男(横浜市長代理:災害対策室長)、佐和隆光、鳥井弘之、
長谷川昭、廣井 脩、萩原幸男、深尾良夫、本蔵義守、宮崎大和
加藤康宏(科学技術庁)、村瀬興一(国土庁)、
三宅保信(文部省・代)、吉田 裕(通商産業省・代)、
森 良夫(運輸省・代)、吉田 昇(郵政省・代)、
鎌田高造(建設省・代)、長尾一郎(自治省消防庁・代)
常時出席者 大辻嘉郎(気象庁・代)、和理田義雄(国土地理院)
6. 議 事 (1) 資料政4-(1)に基づき、前回議事要旨について確認した。
(2) 資料政4-(2)に基づき、調査観測計画部会報告書「当面推進すべき地震に関する調査観測について—基盤的調査観測の推進—」について事務局及び長谷川部会長より報告があり、その後、質疑応答がなされ、「基盤的調査観測の微小地震観測は、これまで大学等で実施してきた微小地震しか観測しないと誤解されかねず、名称等について再検討の必要がある」等の意見が出された。

- (3) 資料政4-(3)-1に基づき、事務局より平成8年度地震調査研究関係政府予算の概要について説明があり、資料政4-(3)-2に基づき、関係各省より、予算の概要について説明があった。また、資料政4-(3)-3に基づき事務局より、データの気象庁への集中化の準備状況について説明があった。
- (4) 資料政4-(4)に基づき、宮崎委員長より地震調査委員会の活動状況について説明があった。